**HAMねっと 共同研究機関登録票**

**（試料・情報の収集を行う機関）**

この度は、HAMねっとにお申し込みくださり誠にありがとうございました。

以下の項目をご記入後、HAMねっと事務局（担当：八木下yagi@marianna-u.ac.jp）までご提出ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究機関名 | | |  |
| 住所 | | | 〒 |
| 電話番号 | | |  |
| 機関長  （病院長・学長等  研究実施を  許可するもの） | | 氏名 |  |
| 役職 |  |
| 研究責任者 | | 氏名 |  |
| 役職 |  |
| E-mail |  |
| 事務連絡  担当者 | | 氏名 |  |
| E-mail |  |
| 検体回収場所 | | | （例）病院2階　中央検査室 |
| 検体回収場所電話番号 | | |  |
| 研究  体制※ | 規程・手順書等が(施設内申合わせによるものも含めて)整備・設置されているかどうか | | □研究の進捗状況や中止終了を報告する体制  □患者・被験者、家族の相談等の窓口  □研究対象者等に関する情報漏えいが起こらないよう必要な措置を講じることのできる体制  □上記の体制(のどれか１つでも)がない場合は、代表機関の規程等に準じて実施する。 |
| 利益相反管理体制が整備されているかどうか （いずれかにチェック） | | □利益相反審査委員会によって審査されている。  □利益相反審査委員会はないが、利益相反の事前申告をチェック  する部署・部門がある。  □利益相反を管理する委員会や部署はないが、外部監査役等  組織の第三者的な立場の者がチェックする。 |
| 研究者に対する倫理教育体制について  (いずれかにチェック) | | □自機関で教育・研修体制を設けている。  □外部のe-learning等の受講を義務付けている。  □機関内で倫理講習が義務付けられていないので、個人で外部のe-learning等講習を受ける。  （APRIN eラーニングプログラムhttps://edu.aprin.or.jp/,  ICR臨床研究入門https://www.icrweb.jp/） |

※　この研究は、京都大学医の倫理委員会の中央一括審査を利用します。

これらの項目は京都大学医の倫理委員会より求められている要件です。